



3月度議員懇談会

高齢化社会を見据えた公共交通の取り組みを学ぶ

3月度議員懇談会を3月1日午前11時から福井商工会議所ビル地

下国際ホールで開催した。

勝木副会頭の開会の挨拶の後、



えちぜん鉄道

(株)代表取締役

社長豊北景一

氏より「相互

乗り入れによ

る交通ネット

ワークの拡充

と利便性向上」

をテーマに卓

話が行われ

た。平成28年

3月から開始

した福井鉄道

(株)と田原町駅

での相互乗り

入れについて

説明。この当

事業により利

便性が向上し、

平成28年度の

利用者数は、

前年度同時期と比較して約2・8

倍、土日限定の「福井鉄道・えち

ぜん鉄道共通1日フリーきっぷ」

の利用者が約2倍に増加。「相互

乗り入れで、車から公共交通機関

への利用転換を図り、CO2削減

を通じ地球温暖化対策にも貢献し

ていきたい」と述べた。

また、今後の課題として昼間の

利用者の増加や、電車を利用する

ライフスタイルの浸透、混雑時の

定時運行といった点を上げた。今

後の取り組みについては、北陸新

幹線福井駅との関連を踏まえた新

たな駅のデザイン計画や、コミュ

ニティの核となる駅とまちづくり

などを紹介し、「まちづくりや観

光振興に貢献し、地元で愛される

鉄道を目指していきたい」と結ん

だ。

続いて、女性会会長伊登雅子氏

より、2月11日に開催された婚活

パーティーについての結果が報告



相互乗り入れや、今後の自社の取り組みについて話す豊北氏

された。「2組のカップルが誕生

し、少子化対策の一環として行っ

ている婚活事業を、今後も続け

ていきたい」と述べた。

次に、嶋田浩昌理事・事務局次

長より、「県内最強の小規模企業」

と題し、アイデアと実行力で大

きな成果を上げている会員事業所

の事例が紹介された。

最後に、各課より開催予定の事

業の説明が行われた。